

Top of the Top 2020 日本一を決める

頂上決戦

トップライマーが西条に集結！



1～3. リード競技：頂上は15m。落ちると競技が終了し、その時点の高さが結果となるため、慎重に登ります 4. 会場内は選手や関係者のみの無観客で開催 5. 競技終了後は安堵の表情を見せながら、仲間との会話をします 6～9. ボルダリング競技：制限時間内に設定された課題を登る。指や足など全身を使って、何度もチャレンジし、頂上を目指す 7・8. 緒方良行選手・小武芽生選手によるクライミング教室 10. コースはこの大会だけのもの。コースを見られる競技前のたった数分間だけで、登り方などをイメージします

日本代表、西条で駆け登る
10月31日・11月1日、当市の石鎚クライミングパークSAIJOで「Top of the Top 2020」が開催。スポーツクライミング日本代表が集結し、登った本数を競うボルダリングと高さを競うリードの2種目で熱い戦いが繰り広げられました。新型コロナウイルスの影響で東京オリンピックをはじめ、各大会の中止が相次ぐ中、「少しでも選手が本気で戦い輝ける場を創出したい」という思いで実現した本大会。選手は久しぶりに仲間と戦える喜びを噛みしめながら、頂上を目指し、決戦に挑んでいました。大会翌日は、市内の子どもたちを対象に代表選手による教室が。普段は学べない登り方などを教わり、貴重な時間を過ごしました。